

第 23 期第 1 四半期業績のご報告 (平成 30 年 7 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

平成 30 年 11 月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第1四半期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用所得や設備投資が改善し、穏やかな回復基調にあるものの、欧米の政治・経済リスクや東アジアにおける地政学的なリスクの高まりなどにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

駐車場業界におきましては、慢性的な駐車場不足により都市部を中心として高い駐車場需要はあるものの、宿泊施設などの駐車場以外への転用は依然として活発であり、厳しい事業環境となりました。さらに、9月4日に25年ぶりに非常に強い勢力のまま日本に上陸した台風21号の猛烈な風雨の影響により、関西地区を中心として広い地域において、駐車場設備が破損するなどの多くの被害を受けることとなりました。

事業区分別の業績は以下のとおりです。

【コインパーキング(以下CP)事業】

CPシステム運営事業においては、直営駐車場の新規開設及び駐車場の需給バランスを考慮した料金変更を継続的に実施し収益向上に努めて参りました結果、売上高 746,945 千円(前年同期比 102.5%)となりました。CPシステム販売事業においては、得意先の駐車場の開発計画が減少傾向となったことにより、駐車場システムの販売が減少した結果、売上高 682,047 千円(前年同期比 98.9%)となりました。

これらの結果、同事業の全体の売上高は、1,428,996 千円(前年同期比 100.6%)となりました。

プロパティマネジメント事業においては、「満室経営」を目指し、稼働率の向上に注力致しました。その結果、売上高 59,349 千円(前年同期比 100.7%)となりました。

以上の結果、当四半期における売上高は 1,490,325 千円(前年同期比 100.6%)となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

事業区別	金額	前年同期比
コインパーキング事業	1,428,996 千円	100.6%
プロパティマネジメント事業	59,349 千円	100.7%
その他	1,979 千円	76.5%
計	1,490,325 千円	100.6%